

主催:公益財団法人オイスカ  
後援:さいたま市  
協力:「新しい東北」官民連携推進協議会(予定)  
埼玉トヨペット株式会社

太田猛彦氏

# 「日本の森林の現状と 森林生態系を活用した防災・減災」

東京大学名誉教授、埼玉県「みどりの再生県民会議」議長の太田猛彦氏の講演を行います



東日本大震災復興  
海岸林再生プロジェクト

## 講師プロフィール

### 講演1 太田猛彦氏

東京都出身。東京大学農学部卒業後、東京農工大、東大、東京農業大で森林環境学、森林水文学、治山・砂防学の研究・教育に約40年携わる。この間、砂防学会、日本森林学会、日本緑化工学会の会長および日本学術会議会員を務めたほか、「東日本大震災に係る海岸防災林の再生に関する検討会」座長を務めるなど、国や都県の関連行政機関とも関わる。現在はFSCジャパン、かわさき市民アカデミー、さいたま緑のトラスト協会などで活動



### 講演2 小林省太氏 (元日本経済新聞社論説委員兼編集委員)

#### 「元新聞記者の目から見た東日本大震災復興支援 海岸林再生プロジェクト」

## 講師プロフィール

東京大学文学部仏文科卒業後、日本経済新聞社パリ支局長、文化部長などを経て、論説委員兼編集委員等を歴任。現在、プロジェクトの立ち上げから現在までの8年間の経過を取材中



平成**31**年**1**月**26**日(土) 午後2時~4時(開場1時半)

- 場所: 埼玉会館ラウンジ (さいたま市浦和区高砂 3-1-4)
- 参加費: 無料
- 定員: 100名
- 対象: どなたでも

お申し込み・お問い合わせ先

## 「海岸林再生プロジェクト10カ年計画」とは？

東日本大震災復興支援として宮城県名取市の海岸林100haの再生を目指し、2011年に立ち上げた「海岸林再生プロジェクト10カ年計画」は、津波被害を受けた農家の皆さんで組織した「名取市海岸林再生の会」が育苗を担い、地元の森林組合・林業会社が植栽、林業者と県内外の年間2,300人のボランティアが分業して植栽後管理作業を担っています。

木は植えれば後は自然に育つというものではなく、植えた時点がスタートです。木の成長は植栽後何十年と続き、その間、成長を妨げる下草を刈ったり、健全な森に生育するよう木の本数を調整するために伐採を行うなど人手も費用も必要です。プロジェクトは10カ年計画が終了する2020年以降は、第二次10カ年計画として続きます。2033年までの育林経費2億円を合わせ、総額10億円の資金を全額民間からの募金でまかさないです。

### 申し込み方法

申込締切:

平成31年1月23日(水)まで



### E-mailの場合

タイトルに「1/26報告会申込み」と記入し「参加申込書」の必要事項をお書きの上、こちらのアドレスまで  
kaiganrin@oisca.org



### 電話の場合

TEL.03-3322-5161

(月～金 9:00～18:00)

海岸林再生プロジェクト報告会  
参加の旨お伝えください



### FAXの場合

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、お申し込みください

### アクセス



埼玉会館：さいたま市浦和区高砂 3-1-4



### 電車をご利用の場合

- ・JR浦和駅(西口)下車 徒歩6分  
(県庁通り沿いの車寄せにある入り口からお入りください)
- ・JR上野駅から約20分(上野東京ライン利用)
- ・JR大宮駅から約8分
- ・JR新宿駅から約26分(湘南新宿ライン利用)



### お車をご利用の場合

- ・国道17号の県庁前交差点から東側(浦和駅方面)へ道なりに約230mお進み頂いた左側<駐車場>
- ・埼玉会館利用者専用の地下駐車場がございます。  
(県庁通り沿いの車寄せに、地下駐車場へ入るスロープからお入りください)

## 1月26日「海岸林再生プロジェクト」報告会 参加申込書

お名前	ご住所	
	〒	
ご所属	電話番号	参加人数
		人

\*応募時にいただいた個人情報宛にプロジェクトの進捗報告のための郵送物等を送付させていただきます。予めご了承の上、お申し込みください。

